

本人と家族の意向に沿った 多職種連携の推進

いただいたご意見

“変化する意向をタイムリーに多職種で情報共有することが、非常に大事な部分”

“受容の段階で認識のずれが生じたケースが続いた。こうした課題を考えていくことが質の向上に繋がるのでは”

“本人の意向に対する医療と介護での受け止め方の相違に踏み込むことで、多職種連携の水準が上がっていく”



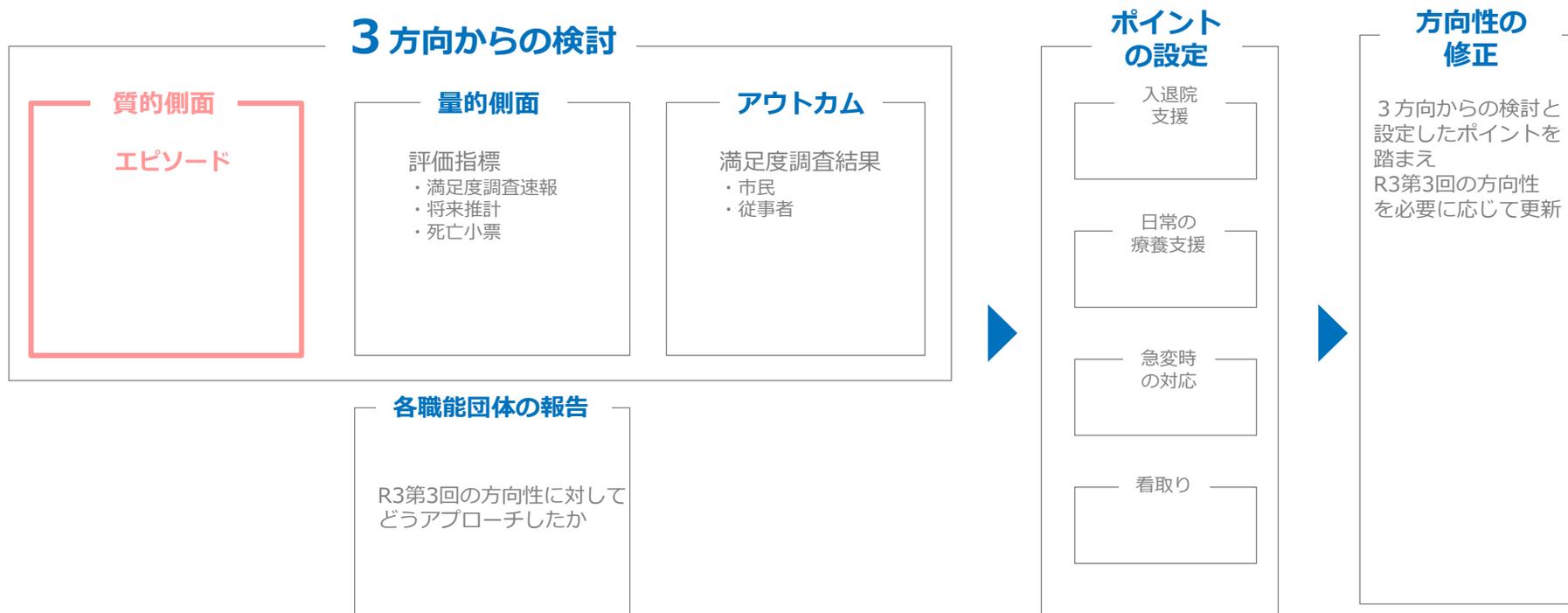
これからの在宅医療・介護多職種連携のテーマ

本人と家族の意向に沿った多職種連携の推進

今後の流れ（案）

テーマを実現していくためには、テーマに対する**具体的な共通認識**が必要ではないか。
共通認識を図るために、**4つの場面毎のポイント**を設定したい。

ポイントを設定するために「**テーマに対する現状や課題**」を**3方向から検討**



R4年度第2回

R4年度第3回

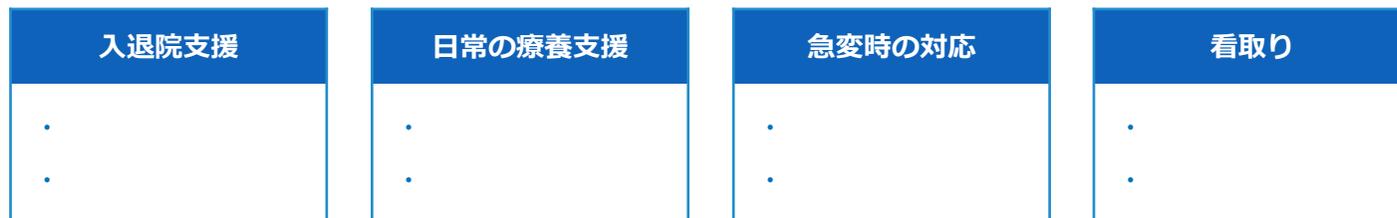
R5年度第1回

R5年度第2回

R5年度第3回

テーマ

本人と家族の意向に沿った多職種連携の推進



テーマ実現に向けた
4つの場面毎の
具体的なポイント

取組みの方向性

R3第3回の方向性を
必要に応じて更新

今回の狙い

ポイントの設定に向け、テーマの現状と課題を質的側面から検討する

事前意見にてご回答ください

問1	}	医療・介護サービスを提供している
問2		委員の皆様のみ
問3		全ての委員の皆様

テーマを実現していく上で必要なことを
委員の皆様のお回答を通じて、検討させていただきます

回答フォームはこちら



<https://logoform.jp/form/Mx28/157176>

問 1 医療・介護サービスを提供している委員の皆様ご回答ください

本人の意向に沿った支援をするために
サービス提供者として

**自身が行っていること
大切にしていること**

を教えてください

4つの場面毎※に回答してください。該当がない場面は回答不要です。

※入退院支援, 日常の療養支援, 急変時の対応, 看取り

問2 医療・介護サービスを提供している委員の皆様ご回答ください

本人の意向に沿った支援を
多職種で実現していく上で

**難しいと感じていること
はありますか？**

具体的に教えてください

4つの場面毎※に回答してください。該当がない場面は回答不要です。

※入退院支援，日常の療養支援，急変時の対応，看取り

問3 全ての委員の皆様ご回答ください

もしあなたやあなたの家族が医療・介護サービスを受けるとしたら

支援者には何を大切にして欲しいですか？

そう思った具体的なエピソード，経験を併せて教えてください。